

令和5年度 第3回 新津小・中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月18日（水） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新津中学校南校舎1階 会議室
- 3 出席委員 川嶋 利博、牧野 巧、深津 正樹、名倉 さなえ、松田 哲、戸塚 なつみ、水谷 裕美、大石 浩貴、澤根 緑、阿部 まゆみ、池田 峰生、内山 真由美
- 4 欠席委員 中村 和則、下位 彰吾
- 5 オブザーバー 黒田 豊（市議会議員）
- 6 学校 平野 敦子（新津中校長）、山下 博之（新津小校長）、今田 和幸（新津中教頭）、佐山 淳一（新津小教頭）、倉知 恵理（新津中 CS 担当教員）、森 英仁（新津小 CS 担当教員）、青木 潤子（新津中 CS ディレクター）、二宮 千穂（新津小 CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 新津中 CS ディレクター 青木 潤子
- 10 議長の選出

大石委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 前回議事録確認

中学校教頭から、前回の会議録についての説明があった。

12 協議事項

- (1) 学校運営について～学校評価（中間）・学校の抱える課題と改善策～
- (2) 支援活動について

13 会議記録

司会の新津中 CS 担当教員から、委員総数 14 名のうち 12 名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

議長の指示により、小・中教頭から、別紙資料に基づき学校評価の結果について説明があった。それを受け委員からは以下の意見・質問があった。

- 並走、交差点での一旦停止を怠る等自転車マナーが非常に悪い。（川嶋委員）
 - 読み聞かせをしていたら読書に繋がるようにはならないのか。（澤根委員）
 - 以前は読み聞かせを 20 分やっていたが、今は 7 分でと言われる。もう少し時間がほしい。（内山委員）
 - 読み聞かせの時間はなぜ短くなったのか？（黒田議員）
- 職員の勤務時間を考え、始業時刻を遅らせたため。

その後小学校グループ、中学校グループに分かれて熟議を行い、委員からは以下の発言があった。

【小学校グループ】(川嶋、深津、大石、阿部、澤根、池田)

(1) 学校運営について

- 図書室に学習マンガを置いてみれば、読書をする子供が増えるのではないか。
- 家庭によっては家に本がない場合もあるのに、本を読みなさいというのも難しい。まずは環境作りが大事。
- 学習面に関しては、母親任せの家庭が多いのではないか。父親も子供に向き合い、例えば宿題のもう1つ先のことに取り組むなどできたらいいと思う。

(2) 支援活動について

- 昼間働く保護者も多いが、休み時間の巡視などやっていきたい。
- 草刈り等、土日のできるボランティア活動もあると思う。
- 先生方が入れ替わっても続けていけるような提携ができたらいいと思う。

【中学校グループ】(牧野、名倉、戸塚、水谷、内山、松田)

(1) 学校運営について

- 「授業で学力がついている」というアンケート項目で、生徒の回答と教員・保護者の回答に違いがあるのはなぜか。
- スマホが大事なツールになっていて、読書や勉強の時間がないのではないか。
- 教室に本を置いて、読書をするきっかけにはどうか。

(2) 支援活動について

- 先生からではなく、ボランティア側からも声を出すことが大事ではないか。
- 生徒たちが思ったことを、先生を介してボランティア側へ伝えるのはどうか。
- 家庭科のボランティアは、先生との連携が大切。ボランティアの人によって教え方も違うので、ボランティアグループを作ってやっていけたらと思う。

各グループで熟議した内容について発表して共有した。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

(1) 学校支援コーディネーターからの報告

新津小3年生の地域たんけんの授業のボランティア交渉をした。協働センターから過去のボランティア名簿を頂き、11名に連絡。9名の参加を頂けることになった。

ただ、支援コーディネーターについての説明や、詐欺対策でなかなか電話に出てもらえない等大変なこともあった。また、学校と段取り確認をしっかりとしてから連絡をすることも大事だと思った。

(2) 今後の日程について

新津中教頭から、第4回会議は、令和6年2月2日(金)午後2時から新津小学校で開催する旨の報告があった。